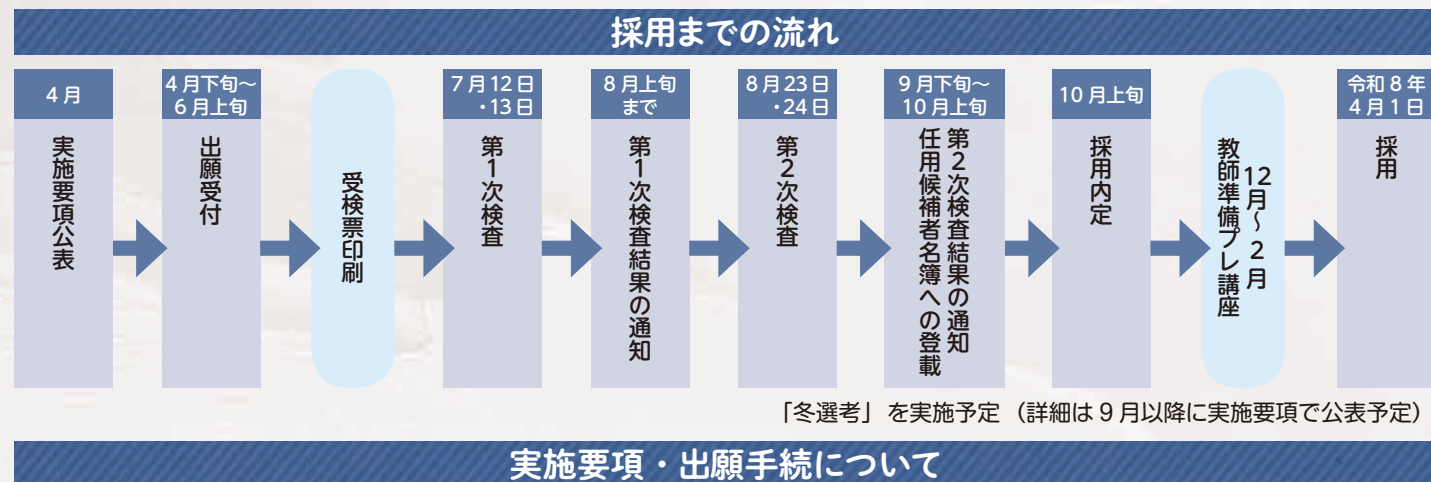




◎4月下旬 ホームページ「富山県教員採用案内 Web ページ」に掲載予定

<https://www.pref.toyama.jp/kyouinsaiyou/index.html>

※ PDF ファイルでダウンロードすることができます。

富山県公立学校教員採用選考検査 🔍 検索

◎5月～ 冊子配布開始予定

【配布場所一覧】

富山県教育委員会（県庁正面窓口） ☎ 930-8501 富山市新総曲輪 1-7 TEL076-431-4111

教育事務所

東部教育事務所 ☎ 930-0096 富山市舟橋北町 4-19（森林水産会館内） TEL076-444-4568

西部教育事務所 ☎ 933-0806 高岡市赤祖父 211（高岡総合庁舎内） TEL0766-26-8491

各市町村教育委員会

黒部市教育委員会 TEL 0765-54-2701

魚津市教育委員会 TEL 0765-23-1043

滑川市教育委員会 TEL 076-475-2111

富山市教育委員会 TEL 076-431-2134

射水市教育委員会 TEL 0766-51-6635

朝日町教育委員会 TEL 0765-83-1100

上市町教育委員会 TEL 076-472-1111

舟橋村教育委員会 TEL 076-464-1121

高岡市教育委員会 TEL 0766-20-1449

氷見市教育委員会 TEL 0766-74-8213

小矢部市教育委員会 TEL 0766-67-1760

砺波市教育委員会 TEL 0763-33-1508

南砺市教育委員会 TEL 0763-23-2012

入善町教育委員会 TEL 0765-72-1100

立山町教育委員会 TEL 076-462-9981

富山県事務所

富山県首都圏本部 TEL 03-5212-9030

富山県名古屋事務所 TEL 052-261-4237

富山県大阪事務所 TEL 06-6445-2811

◎カンタン! WEB 出願（富山県電子申請サービス）

- ・出願期間内に、富山県教員採用案内 web ページにアクセスし、「利用上の注意」等をよく読んだうえで、出願を行ってください。
 - ・申請期間中に、出願を完了してください。
 - ・土日祝日も受付可能です。
 - ・出願内容に不備があった際、電話・メール等で確認の連絡をする場合があります。
 - ・出願が受理され次第、受検票の印刷が可能になります。
- ※ WEB 出願の手引きは、実施要項と併せて「富山県教員採用案内 Web ページ」に掲載します。

教員採用選考検査に関する問い合わせ先

富山県教育委員会 教職員課 TEL076-431-4111（内線 4555）



富山県教員採用案内
Web ページ



X (旧 Twitter)



LINE

「一生、青春。」
動画公開中！
富山県教員インタビュー動画



vol.1



vol.2

令和8年度
富山県公立学校教員採用案内



輝く瞳とともに

とやまの子どもたちが、
あなたを待っています



富山県公立学校
教員募集中

ワクワクするとやまを、こどもたちと共に創ろう

富山県教育委員会



子どもたちと一緒に、 わくわくする毎日を 過ごしませんか？



富山県では
こんな教員を
求めています！

- ✓ 子どもに共感し、寄り添うことができる人
- ✓ 自律心を備え、率先してものごとに取り組む人
- ✓ 広い視野を持ち、多様性を尊重する人
- ✓ コミュニケーションを大切に、他者と協働できる人
- ✓ 謙虚な姿勢を忘れず、自らを磨き、学び続ける人

富山県は、日本海側の中心に位置し、東西南北の各県・地域、さらには世界をもつなぐ「北陸の十字路」です。

豊かな自然の中で、先人たちは「粘り強さ」「勤勉性」「積極進取の気性」など生きる力を育んできました。また、高い進学率や活発なPTA・公民館・生涯学習活動などにうかがえる教育熱心な県民性、熱意と使命感を持って優れた成果を上げてきた資質の高い教員など、教育を支える恵まれた土壌があり、子どもたち一人ひとりの個性や能力を育む熱心な教育活動が展開され、「教育県」として高い評価を受けてきました。

この恵まれた教育環境を生かし、教育を通じてすべての子どもたちが生き生きと自分らしく暮らせる「真の幸せ(ウェルビーイング)」を向上させること、そして、SDGs(持続可能な開発目標)に掲げられた「質の高い教育」によって「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現させること。これが、いま私たち富山県が目指す教育の姿です。

わくわくする教室、わくわくする学校、わくわくする「ふるさと富山」を、子どもたちと一緒に作りませんか？

#とやまで教員 こんなに面白い！

○キャリアステージに応じた研修の充実

採用後初年から3年次までは「若手教員」として、勤務校や教育センター等で様々な研修が実施されます。3年間の継続した研修の中で、具体的な事例や体験を通じて学びを深め、実践的指導力や問題解決力・対応力を磨くことができます。

また、若手教員研修だけでなく、その後の6年次教員研修、中堅教諭等資質向上研修など、移り変わっていくキャリアステージに合わせて、教員一人一人が「いま必要な実践力」を養うための研修が用意されています。

さらに、学校の枠を越えて、教員が主体的に校種別・教科別の研究活動を展開しており、実践と対話を通じて教員同士のつながりを深めながら、授業改善と子どもたちの確かな学びを追究できる環境が整っています。

○地域で育てる「チーム富山教育」

富山県が「課題解決型の教育」「ICT教育」とともに、様々な校種・教科において横断的に取り組んでいるのが「チーム富山教育」です。家庭・地域・民間企業との連携によって、子どもたちが安全・安心な環境の中で、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな人間性を育み、健やかに成長することを地域全体で支援するとともに、職場体験活動や 福祉・ボランティア活動等のキャリア教育の推進や、地域課題を発見し解決の道筋を探究するプロジェクト学習など、自分らしい生き方を考え、生涯にわたってたくましく生き抜く力を身につけるための学びに力を入れています。

令和8年度 富山県公立学校教員採用選考検査の変更点

現職教員を対象とした冬選考を実施

・県外の国公立学校の現職教員であって、**本県への移住を希望する者(教員UIターン)**を対象とした冬選考を実施し、専門的知識、経験を有する人材を即戦力として確保するとともに、本県以外の自治体で勤務する現職教員の移住等をさらに後押しする

※ 詳細は9月以降に実施要項で公表予定

加算制度の拡大

・学校の小規模化や今後の義務教育学校の増加を見据え、複数免許取得者や多様な専門性を有する教員を確保するため、従来の特別支援、情報及び英語免許及びこれらに関する資格に係る加算について、司書教諭(司書教諭講習受講修了者)及び幼稚園教諭(特別支援受検者を対象)を加えるとともに、受検種目以外の校種の免許に拡充し、15点を上限に加算する

※ 詳細は4月に実施要項で公表予定

教員免許状を有しない者を対象とする特別選考の拡充

・社会人選考B(農業、工業、技術、家庭)の出願要件の各専門分野における勤務実績について、現行の「継続して実務経験を有する者」に「通算して実務経験を有する者」に緩和する
・社会人選考B(農業、工業)の出願要件について、「教科に関する技術者養成機関の専任教員(高等学校農業科・工業科の実習助手を含む)」として通算5年以上の勤務経験を有する者を追加する
・スポーツ実績の出願要件に、教員免許状を有しないオリンピックに日本代表として出場した競技者を追加し、任用候補者名簿への登載となった場合、特別免許状を与える

※ なお、令和8年度教員採用選考検査の日程は、右記のとおり予定している

第1次検査 7月12日(土)、13日(日) 第2次検査 8月23日(土)、24日(日)

先生の1年 ～ある小学校の例～

1年を通して、季節ごとの学校行事をご紹介します。それぞれが、思い出に残る大切なシーンです。

4月 入学式

緊張しながらも、自分の名前が呼ばれたら元気に返事をする1年生の子どもたちはとてもかわいかったです。子どもたちとの出会いは毎年わくわくします。



5月 運動会

それぞれの色団が6年生を中心にまとめ、優勝目指して全力で競技に臨む姿が印象的です。他の学年の子どもたちとも関わることができ、子どもたちの白熱する様子に胸が熱くなります。



7月 プール開き

6年生の子どもたちが暑い中プール掃除してくれました。1年生の子どもたちからは初めての大きなプールに歓声があがっていました。

9月 遠足



バスに乗る前から子どもたちのわくわくした気持ちが伝わってきます。お弁当の時間を心待ちにしながら一日を思い切り楽しんでいました。

2月 スキー学習

友達と声をかけ合いながら、楽しみながら活動していました。寒さを感じさせないくらい元気いっぱいの子どもたちでした。

3月 卒業式

これまで学校を支えてくれた6年生の子どもたちを全校で送り出します。6年生の子どもたちの成長した姿を見ると感動で涙があふれてきました。



10月 学習発表会



学習発表会では、練習では大きな声で台詞を言えなかった子どもが何度も練習を繰り返し、本番では自信をもって自分の役に臨む姿に感動しました。学年みんなで1つのものを作り上げる達成感を、子どもたちと一緒に感じることができました。

先生の1日 ～ある高等学校の例～

午前

● 朝の職員打ち合わせ

その日の学校全体に関わる連絡があります。

● Short Home Room

出欠確認、連絡事項の確認などを行います。

● 午前の授業 (1～4限)

SHRが終わると午前中の授業が始まります。授業が無い時間は、教材研究や業務分掌、朝テストや課題の添削などをします。



午後

● 昼食

生徒の悩み相談を受けるなど、コミュニケーションの時間でもあります。

● 午後の授業 (5～7限)

昼食後、午後の授業が始まります。週に1回クラス担任が担当する「総合的な探究の時間」という授業があります。学力だけではなく、社会に出たときに必要となるスキルや進路学習などを行います。

● 清掃

生徒と一緒に担当箇所の清掃を行います。生徒と話をしながら掃除するのがとても楽しい時間です。

● 部活動指導

部活動は、ときには一緒に生徒とプレーしながら活動することで、より生徒との関係を深めることができます。授業では見えない一面も発見できたりします。また、この時間帯は職員会議や研修などが行われることもあります。

● 退勤・明日の準備

自宅でリフレッシュ。十分な準備がより良い授業につながるため、明日の授業の準備を行います。



先輩教諭にインタビュー

interview

笑顔をかち合いながら
子どもたちと一緒に
学んでいきたい



小学校教諭

砺波市立庄南小学校
教諭 向井 万央
(令和2年度採用)

Profile / むかい まね。富山県高岡市出身。高岡南高校から京都女子大学現代社会学部に進学。卒業後、地元の富山県で教員になる。趣味はランニングと筋トレ。富山マラソンに出場する際は、週に1回必ず10km走る。

恵まれた出会いが未来の夢に

学生時代に出会った先生方に憧れを抱いていました。いきいきと授業をされている姿を見て私も授業を楽しく受けることができ、自分も教員を目指したいと感じていました。

できることが増えて喜んでいる生徒たちの姿を見ると、授業を工夫して良かったなと嬉しくなると同時に、粘り強く取り組むことの素晴らしさを教えてもらっています。

人のあたたかさ、豊かな自然が決め手に

大学時代を県外で過ごし、改めて富山の良さを感じました。豊かな自然の中でのびのびと育ててもらったことを思い出し、そのような環境の中で教育に携わりたいと思いました。

富山に戻ってからも、人のあたたかさを身に沁みて感じています。先輩方が親身に相談に乗ってくださったおかげで、悩みごとを抱えていた時も乗り越えることができました。

生徒たちの活躍や笑顔が何よりのやりがい

実際に先生になってみて、生徒たちの成長に触れる瞬間が、何よりの醍醐味だと感じています。昨年度担当していたクラスでは、1年生から3年生まで同じ生徒を受け持ちました。そして3年間で誰一人欠けることなく、全員が進級し、卒業を迎えることができたことは、本当に嬉しく、生徒たちの頑張りに対して、感謝の気持ちが芽生えました。

育児との両立を目指しながらさらなる成長を

富山は大学から過ごしていて、妻の地元でもあります。立山連峰もいまでは日常の景色になっていますが、最初に見たときは本当に感動しました。いま私には、2歳の子供がいます。妻も教員なので、お互いに協力しながら育児と仕事を両立する日々。子どもと過ごす時間から得られる発見も多く、教員としての視野が広がることを感じています。

生徒の成長を見守る日々が
自分の成長につながっている



高等学校教諭

富山県立魚津工業高等学校
教諭 福村 勇
(平成29年度採用)

Profile / ふくむら いさむ。石川県出身。数学科教諭。石川県白山市出身で、富山大学へ進学。現在、富山県立魚津工業高校で教壇に立ちながら、バドミントン部の顧問として生徒たちを指導。プライベートでは2歳の子供を育てる父親でもある。

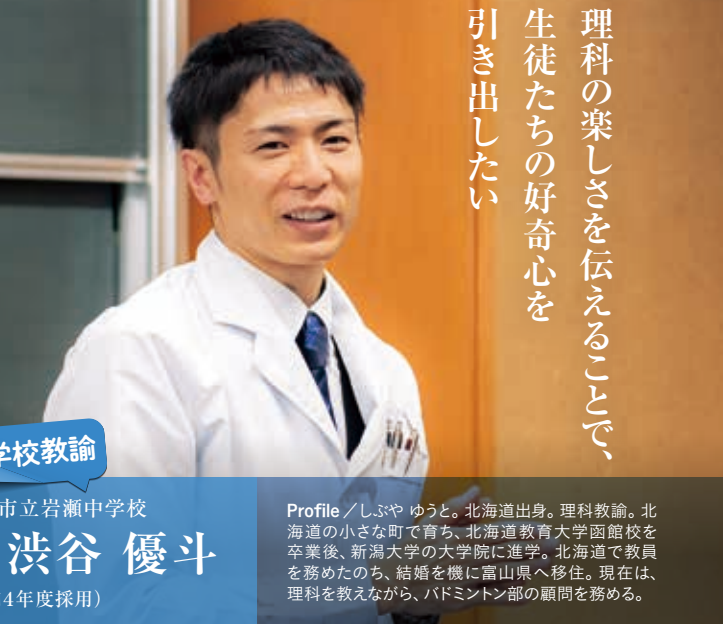
憧れの先生の影響で教員の道を目指す

小学校2年生の時に会った先生に憧れて教員の道を選びました。その先生は、授業だけでなく、星座の話など教科書を超えた知識をたくさん聞かせてくれて、その影響で理科が好きになり、大学で専門的に学ぶことを決めました。「生徒たちにも理科を楽しいと思ってもらえる授業をしたい」という思いが、今も原動力になっています。

教科書だけではない学びを実験や体験で引き出す

「授業が楽しい」と生徒に言われる瞬間や、日常の中で理科に関する質問を投げかけられた時は嬉しいです、この仕事を選んでよかったと感じます。理科は「なぜ?」を深めていくことで理解が進む教科。教科書だけではなく、実験や体験を積極的に取り入れて、生徒一人ひとりの気付きや疑問を引き出し、科学の面白さに触れてもらうことを目標にしています。

理科の楽しさを伝えることで、
生徒たちの好奇心を
引き出したい



中学校教諭

富山市立岩瀬中学校
教諭 渋谷 優斗
(令和4年度採用)

Profile / しぶや ゆうと。北海道出身。理科教諭。北海道の小さな町で育ち、北海道教育大学函館校を卒業後、新潟大学の大学院に進学。北海道で教員を務めたのち、結婚を機に富山県へ移住。現在は、理科を教えながら、バドミントン部の顧問を務める。

自然豊かな富山で
子どもたちと共に
勉強し続ける人でありたい



特別支援学校教諭

富山県立しらとり支援学校
教諭 清水 綾音
(令和3年度採用)

Profile / しみず あやね。富山県富山市出身。富山の魅力は、魚や寿司をはじめとした美味しい海の幸。そして晴れた日に見える立山連峰。おすすめスポットは朝日町のヒスイ海岸。「ドライブがてら遊びに行きます」。

初めての「できた!」をたくさん経験させたい

子どもたちが初めての活動をする時に、ドキドキしながらも先生と一緒にやる中で、「できる!」という自信がついて、笑顔で取り組む姿を見られた時には喜びを感じます。3年目になって、少しずつ見通しを持って学校生活を過ごせるようになり、子どもたちとのキャッチボールができるようになってきました。

どんな時にも真摯に子どもに向き合う

富山は暮らしやすく、嫌いなどところが見当たらないほど好きな場所です。自然豊かなこの環境で、子どもたちとの信頼関係を築くことを大切に、言葉だけでなく、表情、ジェスチャー、行動で伝えてくれる子どもたちに対して、しっかり受け止める姿勢を伝えるようにしています。そして、どんなに経験を積んでも勉強し続ける人間でありたいと思っています。

素直な生徒たちと一緒に
自分自身も成長していきたい



高等学校教諭

富山県立上市高等学校
教諭 栞山 菜々
(令和2年度採用)

Profile / はぜやま なな。家庭科教諭。富山県中新川郡上市町出身。地元の上市中学出身で、富山東高校から奈良教育大学 教育学部へ進学。卒業を機にUターン。部活動では、バレーボール部と科学部の顧問を務める。

教育実習での経験が、教員を選ぶきっかけに

小学生の頃から家庭科が好きで、兄と一緒に料理教室に通うことがとても楽しみでした。料理以外にも被服であったり、“つくること”が好きだったのだと思います。

人前で喋ることが苦手だったので、教員は無理かな…と感じていましたが、教育実習で生徒の真剣な表情や素直な反応を感じることができ、教員を目指したいという気持ちが湧いてきました。

食と自然に恵まれた富山に帰って良かった

富山で教員になるという選択をして、本当に良かったと感じます。私の専門である食の素材にも恵まれていますし、自然も豊か。調理室に向かう途中の階段から見える立山連峰には、いつも元気をもたらしています。

休みの日にはチューリップや紅葉など、季節の景色を見に出かけるのが楽しみで、「また明日から頑張ろう」と思える活力になっています。

支えてくださった保健の先生に近付きたい

自分自身が学校を休みがちになった時に、温かく支えてくださった保健の先生への憧れと、医療や心理学への関心があったことから、養護教諭の道に進みました。体の健康と心の健康はつながり合っていると思うので、子どもの心身の不調に寄り添い、元気な姿を見られた時には、養護教諭になってよかったと感じます。養護教諭は全ての学年の全ての子どもと関わるので、経年的な成長を見ることができ、やりがいも大きいです。

仲間がいるから頑張れる

養護教諭は基本、学校に一人なので、着任時は何が分からないかも分かりませんでした。地域の先生と繋がりをつくって教えていただいたり、同期の先生たちと意見交換をしたりしながら学ぶことも多かったです。富山は温かい先生方ばかりなので、本当に恵まれた環境だと感じます。

温かい
先輩たちに支えられ
子どもの心と体に寄り添いたい



養護教諭

富山市立四方小学校
養護教諭 深谷 花桜里
(平成30年度採用)

Profile / ふかや かおり。富山県高岡市出身。養護教諭。平成30年度に採用となり、現在で2校目。富山のおすすめスポットは、日本のペニスと呼ばれる射水市の新湊内川エリア。「遊覧船に乗って川から眺める街並みが好きです」。

勤務条件

初任給

- 大学院卒 …… 283,000 円
- 大学卒 …… 264,000 円
- 短大卒 …… 242,000 円

※上記の額は給料、教職調整額、義務教育等教員特別手当を含んだものであり、経歴その他に応じて一定の基準により決定されます。

諸手当

- 通勤手当、扶養手当、住居手当等
…条件に応じて支給
- 期末勤勉手当 4.60月(R6年度)
…年2回(6月、12月)支給

休暇等

- 年次休暇…1年間20日取得可能
(新規採用の年は15日間)
- 年次休暇以外の有給休暇
 - 家族看護 5日 (同居する中学校就学前の子が2人以上の場合は10日)
 - 短期介護 5日 (要介護者が2人以上場合は10日)
 - 結婚休暇 7日以内 etc…
- 出産・育児等による有給休暇
 - 産前産後休暇
 - 育児時間 3歳まで1日2回、90分以内
 - 育児参加休暇 8日間(指定期間) etc…

児童生徒と向き合いやすい 富山県の取り組み・環境の整備

効率的・効果的な業務の推進

- 「統合型校務支援システム」「ICT 支援員」等、ICT を活用した業務改善
- 「働き方改革事例集」や「多忙化解消の知恵袋」の作成・配布を通じた、学校間での業務改善のノウハウの共有
- 各校種の若手から中堅教員で構成される働き方改革の WG を組織

地域・専門人材活用による体制整備

- キャリア教育アドバイザーの配置
- スクールソーシャルワーカーによる支援体制の強化
- スクールカウンセラーの配置
- スクール・サポート・スタッフの配置
- 外国人児童生徒教育スーパーバイザーの配置
- 大学との連携による、県内小中学校への支援
 - スタッフ(教員志望大学生)の派遣
 - 外国人支援スタッフ
 - 英語学習パートナー
 - 心のサポーター
 - 観察実験アシスタント etc…
- 小学校新規教員サポート事業実施

部活動の負担軽減と教職員の健康管理

- 部活動指導員の配置
- 地域部活動及び合同部活動の推進

教員採用選考検査について(令和 8 年度選考検査の内容)

※変更される場合がありますので、必ず令和 8 年度選考検査の「実施要項」で確認してください。

受検区分

一般選考

特別選考

社会人経験 A、社会人経験 B、教職経験、特定資格、国際貢献、スポーツ実績、障害者、大学推薦

特別選考の受検資格など詳しくは HP をご覧ください。

受検種目

小学校
教諭

中学校・高等学校
教諭

特別支援学校 A
教諭

特別支援学校 B
教諭

養護教諭

栄養教諭

中学校と高等学校は一括して募集。
特別支援学校 A は、小・中・高のいずれかの普通免許状と特別支援学校普通免許状取得または取得見込みの方、特別支援学校 B は、小・中・高のいずれかの普通免許状のみ取得または取得見込みの方が対象。

主な
検査内容
について

		教養筆答	専門筆答	小論文	実技	集団面接	個人面接
第 1 次検査	一般選考	○	○		◇※	○	
	特別選考(「教職経験」「大学推薦」「障害者」以外)		○	○		○	○
	特別選考「教職経験」「大学推薦」			免除			
	特別選考「障害者」		○	○	◇※	○	
第 2 次検査	一般選考 特別選考	○					○

1 次検査の免除、一般選考の加点制度があります。詳しくは HP をご覧ください。
※「中学校・高等学校」の保健体育、音楽、美術、書道の受検者のみ

富山県教員採用案内
Web ページ



令和 7 年度 富山県公立学校教員任用候補者名簿登載状況について

登載者数 (各項目の数には、一般選考と特別選考の人数を含む)

() : 昨年度

項目 種目	志願者数 ※1	1 次受検者数 ※1	1 次合格者数 ※1	2 次受検者数	登載者数			補欠者数 ※2
					総数	内訳		
						A	B	
小学校	360(233) (330(240))	351(225) (313(226))	283(221) (275(219))	214 (213)	170 (155)	170 (113)	0 (42)	36 (18)
中学校・高等学校	408(338) (398)	375(308) (350)	238(210) (201)	200 (185)	138 (112)	138 (89)	0 (23)	16 (6)
特別支援学校 A	39(31) (33)	34(27) (26)	24(21) (24)	21 (21)	21 (20)	21 (12)	0 (8)	0 (0)
特別支援学校 B	15(15) (14)	12(12) (13)	6(6) (8)	6 (7)	5 (3)	5 (2)	0 (1)	1 (0)
養護教諭	49(45) (58)	47(44) (52)	17(17) (19)	17 (18)	1 (7)	1 (6)	0 (1)	2 (3)
栄養教諭	17(16) (15)	15(14) (14)	7(7) (8)	7 (8)	2 (3)	2 (3)	0 (0)	0 (2)
合 計	888(678) (848(758))	834(630) (768(681))	575(482) (535(479))	465 (452)	337 (300)	337 (225)	0 (75)	55 (29)



※1 〈 〉は大学 3 年次の人数を除いた数

※2 補欠者は 9 月 24 日現在、名簿に登載されていませんが、採用内定者の辞退等により欠員が生じた場合に順次名簿に追加登載する予定です。

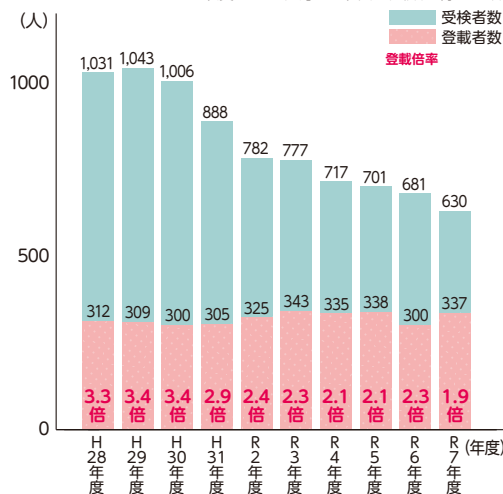
うち特別選考

() : 昨年度

区分 項目	志願者数	1 次受検者数	1 次合格者数	2 次受検者数	登載者数		
					総数	内訳	
						A	B
社会人経験 A	18 (24)	16 (19)	15 (12)	15 (12)	5 (5)	5 (5)	0 (0)
社会人経験 B	4 (2)	3 (2)	13 (1)	3 (1)	2 (0)	2 (0)	0 (0)
教職経験	28 (29)	28 (29)	28 (29)	25 (26)	21 (21)	21 (20)	0 (1)
特定資格	4 (8)	4 (7)	3 (5)	3 (5)	2 (4)	2 (4)	0 (0)
国際貢献	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	0 (0)
スポーツ実績	8 (7)	8 (7)	7 (4)	7 (4)	4 (3)	4 (3)	0 (0)
障害者	4 (1)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
大学推薦	34 (42)	34 (42)	34 (42)	34 (42)	33 (40)	33 (37)	0 (3)
合 計	101 (115)	96 (108)	92 (95)	89 (92)	68 (75)	68 (71)	0 (4)

登載者数の推移

※ R6 年度からは大学 3 年次の人数を除いた数



子育てしやすい 富山

保育所等待機児童

0 人

全国 1 位

全 国 2,680 人 大阪府 147 人
東京都 286 人 愛知県 52 人
「R5 子ども家庭庁資料」

保育所等入所率

80.0 %

全国 4 位

(子育て支援課)

保育所等 R3 年
病児・病後児保育 174 力所
延長保育 251 力所
休日保育 74 力所

放課後児童クラブ R3 年
放課後児童クラブ 293 力所
うち 18 時以降開所 140 力所

子育て支援制度(主なもの)

	不妊治療～妊娠	0 歳～	1 歳～	3 歳～	小学校 6 年間	中学校 3 年間	以降
女性教職員	不妊治療のための休暇 妊娠症状対応休暇 母子保健健診休暇 妊娠中の通勤緩和						
女性教職員・男性教職員 ともに取得可	産前産後休暇						
男性教職員							
		育児時間 育児休業 育児短時間勤務 ※小学校就学前まで 部分休業・子育て支援部分休業 ※小学校 3 年生まで 子どもの看護休暇 ※疾病予防(予防接種や健康診断の受診付き添いなど)は中学校就学前まで					
		妻の出産休暇 育児参加休暇					
		●育児休業(通称:産後パパ休暇) ・配偶者の出産から 8 週間以内に 2 回・配偶者の出産から 8 週間後も最大 2 回					

育児休業は、
最大 3 年
取得可能です。

